

平成27年度第2回習志野市文化財審議会会議録

日 時 平成28年2月19日（金） 午後2時～午後3時30分
場 所 習志野市消防庁舎4階会議室
出席委員 山岸会長・夏目副会長・阿由葉委員・朽木委員（山本委員は欠席）
出席職員 植松教育長・広瀬生涯学習部長・井澤生涯学習部次長
佐々木社会教育課長・金子文化財係長・松浦主査・岩田主事補
傍 聴 者 0名

会議次第・内容

— 開会 —

1 会長挨拶

2 教育長挨拶

3 議事録署名人選出

委員名簿の順に従い、朽木委員と夏目委員が議事録署名人に選出された。

4 報告

（1） 指定文化財・登録文化財等

ア 県指定文化財

a 旧大沢家住宅

事務局 旧大沢家住宅の利用状況について報告。平成28年1月31日現在の入館者数を報告。

b 旧鵜田家住宅

事務局 旧鵜田家住宅について報告。

- ・災害復旧工事の実施に伴い全面休館中。
- ・災害復旧工事の実施状況を報告。主屋の基礎復旧工事が終了したことを受け、平成27年7月に曳戻しを行った。その後、上屋の復旧作業に移り、土壁や建具、土間、カマドなど復旧し、12月に上屋の復旧工事が完了した。現在は、庭園の復旧工事を進めており、今後は庭木の移植を行う予定である。4月の開館を目指して準備している。

委 員 旧鵜田家住宅の開館は4月1日からか。

事務局 日程に関しては未定である。

委 員 この冬は、各地の低地部で地面の湿度がかなり高い傾向だといわれている。旧鵜田家住宅は低地であるのでおそらく湿度が高いのではないか。

事務局 現状では工事担当からそのような報告は受けていない。

委 員 旧鵜田家住宅は、低地で水が溜まり易く、将来も地震の際は液状化の恐れがあるの

で、湿度については気になった。

委員 旧鴫田家住宅を再び開館する際は、現在と同じ形での公開か。建物内にはどこまで上がれるのか。

事務局 震災前同様、来館者が靴を脱いで座敷等に上がれるようにする。

c 下総三山の七年祭り

事務局 平成27年11月に開催された下総三山の七年祭りについて報告。

・文化財紹介のホームページを新設した。

委員 七年祭りの記録については、船橋市の方でまとめて録っているのか。

事務局 本市でも映像や写真で記録している。前は、県が冊子とDVD媒体で非常にしっかりした記録を作った。今回は、前回の様な全体にわたる集中的な記録作業は実施していないと思う。

d 小金原のしし狩り資料 村小旗

事務局 ホームページを新設したことを報告。また、千葉県立中央博物館で開催中の「千葉県指定文化財展」に出品中であることを報告。

イ 市指定文化財

a 実籾3丁目遺跡出土土器

事務局 総合教育センターで引き続き展示中であることを報告。

b 谷津貝塚出土墨書土器・瓦塔・銭貨・金属製品

事務局 前回会議以降の経緯について報告。

・平成27年11月9日付けで市指定文化財に指定。

・指定についてホームページを新設、広報に掲載。

・墨書土器と瓦塔は、総合教育センターで展示している。銭貨と金属製品の一部は千葉県北西部地区文化財発表会で展示した。

委員 総合教育センターでの展示はいつまでか。

事務局 特に期限については決めていないが、墨書土器は退色の恐れがあるので、資料の状態も見ながらできる限り長く展示したい。

(2) 埋蔵文化財

ア 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務

事務局 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務の状況について報告。

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

事務局 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱いについて報告。

・実叅城跡B地点の調査で土手状の遺構とそれに沿う溝状の遺構を確認した。遺物は出土していない。遺構については事業者と保存協定を締結した。

委員 実叅城跡については、城の輪郭のようなものは現在までの調査で出ているのか。

事務局 輪郭はよくわかっていない。

委員 時代はいつごろか。

事務局 遺物が全く出土していないので時期の特定は難しいが、今のところ戦国時代ごろの可能性があると推測している。

委員 水田のある面と台地上とでは比高差は10m程度か。

事務局 そうである。

委員 一番高く見晴らしの良いところか。

事務局 そうである。

委員 実叅霊園遺跡では、何が出ていたか。

事務局 実叅霊園遺跡では、中世の地下式坑、縄文時代の村、古墳時代の石製模造品工房跡が出ている。

委員 あまり比高差がなく、城跡の土塁としては変な印象がある。

委員 藤崎1丁目遺跡は藤崎堀込貝塚と隣接しているが何か出ているか。

事務局 昭和40年代に調査例があり、縄文時代中期の集落跡の一部が確認されている。

(3) その他

ア 文化財等の調査・整理

a 市史関連資料（図書・文献・電子文献等）の収集

b 市史編さん室保管資料（写真資料・古文書・文献資料等）の整理

c ホームページ新設、展示等に伴う調査

事務局 市史関連資料の収集と現在保管している資料の整理を継続して実施した。また、ホームページ新設や展示などに伴い、随時調査を行った。

イ 文化財等の普及・活用

a 埋蔵文化財調査室・総合教育センターにおける出土遺物及び文献資料の展示

事務局 埋蔵文化財調査室及び総合教育センターにおける市内出土の考古資料と文献資料の展示について報告。

b 国立歴史民俗博物館の企画展示への出品

事務局 国立歴史民俗博物館で開催された企画展「ドイツと日本を結ぶものー日独修好150年の歴史ー」への本市資料の出品について報告。

c 第9回千葉県北西部地区文化財発表会

事務局 1月30日に習志野市民会館で開催した文化財発表会・展示会について報告。今回は「道具」がテーマとして各市の文化財を紹介した。また、新しく文化財指定した谷津貝塚出土資料について発表と展示も行った。

d 歴史に関する講座への講師派遣

事務局 歴史に関する講座への講師派遣の実績について報告。

e 文化財に関する問合せへの回答

事務局 市民や他自治体等からの文化財・歴史に関する問合せに回答したことについて報告。

f 市ホームページ 指定文化財紹介ページの作成

g 資料利用依頼への対応

事務局 指定文化財を紹介するホームページを作成したこと及び資料利用依頼への対応について報告。

ウ 文化財保護行政の推進

a 千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会

b 千葉県史跡整備市町村協議会

事務局 両協議会の活動内容について報告。

— 以下、非公開 —

5. その他

(1) 文化財指定について

— 閉会 —